

福岡県職員になって

久留米支部 久留米県土整備事務所 赤塚 友

念願の福岡県庁に入庁し、現在4年目となります。入庁してから今現在まで、後輩はできたことは無く、事務所で一番経験年数が少ない者として日々奮闘しております。幸い、事務所の先輩方はやさしい方ばかりで、とても働きやすい職場だと自分は感じております。

社会人として初めて働くことに、当初不安ばかり抱いていた自分に仕事面及び私生活に関しても、相談に応じてくれる先輩方に恵まれております。

入庁4年目にして初めて事務所の係が変わり、様々な経験を積めることにやりがいを感じています。入庁してからの3年間は、道路の維持補修業務に勤しみ、県民の皆様から厳しいお言葉を頂き、日々行政マンとして身体共に鍛錬を重ね、4年目の交通安全係は、通学路の合同点検に伴う安全対策や歩道整備や段差解消など、交通安全事業に邁進しております。

仕事は波があり、忙しい時期やそうでない時期がどうしても存在し、特に忙しい時期は分からないことが多く発生し、仕事が先に進まないことがあります。分からないことはどんどん聞いてもらって良いぞと言ってもらえるのが、とてもありがたいです。しかし、先輩方もとても忙しそうなので、なかなか聞きづらいこともあります。なので、これからはもっと努力して早く一人前になれるよう頑張りたいと思います。

また、4年目ともなると職場にも仕事にもだいぶ慣れてきた時期でもあり、気が緩んでくる時期だと思えます。4月に入庁したときの気持ちを忘れないように心がけ、研修などで学んだことを活かして「初心を忘れず」を忘れず日々過ごしたいです。

これからの県職員生活に向けては、まず、何事にも精一杯取り組んでいこうと思えます。正直人間はやはりどこかで手を抜いていることが、たまにあります。与えられた仕事に意欲を持って取り組んでいかないとはいけません。そのためにも、自分から積極的に行動して、なにより、仕事を楽しむことが大切だと思えました。

また、自分なりの目標をたてることも大事だと考えます。やっぱり目標がないと、なかなかやる気というのは出ません。なので、業務に取り組むときは必ず目標を立てて、その目標を達成できるように頑張っていくことが重要だと感じます。

そして、これからの長い県職員生活を有意義に過ごしていきます。また、県民全体の奉仕者ということも心に刻みながら、精一杯頑張っていきたいと思えます。